あさひの日だまり



令和８年　10 月　16 日（金）

No.15

辰野町立辰野東小学校　文責　大槻

～おそうじ、「よ～い、どん！」～

先日の清掃の時間、校長室で掃除をしていると、ろう下から、話をする声が聞こえてきました。どうやら、清掃分担が変わった１年生が、掃除をしながら、ああでもない、こうでもない、と話をしているようでした。

しばらく様子をうかがっていると、どうやら誰かが１年生のそばにやってきました。

「もう、おしゃべりはしないよ」「清掃中は静かにするんだよ」



そう１年生に声をかけてくれたのは、６年生でした。さすがだな、うれしいな…と思い、遠くから様子をうかがっていると、６年生に声をかけられた１年生は、話しかけられたことがうれしかったのか、ニコニコ笑顔をうかべて、今度はその６年生に向かって話し始めました。

これはもう声をかけないとダメかな…注意をしようかな…と、ろう下へ出ていこうとしたその時、６年生は１年生に向かって、

「よし、もうここからお話しないよ！ いい？ よ～い、どん！」と声をかけました。ぞうきんをかける手がとまっていた１年生は、ニコニコそうじをはじめました。

普段から１年生の面倒をよくみてくれる６年生。

朝の登校の時間、１年生の手をつないで一緒に歩いてきてくれる６年生もいます。そういう６年生だからこそ、１年生を上手に受けとめて、リードできたのだろうと思います。

６年生に「ありがとう」と声をかけながら、私はふと、自分自身のことを省みずにはいられませんでした。

注意することは簡単、ダメと言うことは簡単です。

でも、１年生なりにお掃除をしていたその姿を大事にした**「よ～い、どん！」という、その６年生の言葉には、**私のつたない言葉では言い表せない、**やさしさがいっぱいつまっていました。**



翌日の清掃の時間、私は校長室前の廊下をそうじしている１年生に声をかけました。「６年生の真似ができるかな？」１年生はにっこりして、「廊下の線にそってぞうきんをかけるんだよ」と教えてくれました。**私は心の中で「よ～い、どん」とつぶやいてみました。**１年生は協力して広いろう下のぞうきんがけをし、その日は清掃の時間が終わる前にかけおわったので、近くの階段やドアの隙間をきれいにしました。

６年生がかけてくれた「よ～い、どん！」のかけ声は、ちゃんと、そしてやさしく、１年生の心に届いていたようです。

友だちとのかかわりの中で、ご家庭で、そして地域の皆様とのかかわりの中で、温かく育てていただいている東小学校の子ども達。**こういうやさしい姿を、学校でも大切に育てていきたいと思います。**

裏面あり

～長野見学に行ってきました～

10月９日に４年生が長野見学に行ってきました。雲一つない晴天の中、全員で出発しました。



姨捨サービスエリアでは、「善光寺平」として広く親しまれている長野盆地を一望して記念撮影。その後のバスの中では、向山先生によるバスガイド顔負けの楽しいお話に耳を傾けているうちに、あっという間に長野へ到着しました。

長野県歴史博物館を見学後、きのこで有名なホクトさんの工場を見学しました。エリンギの収穫体験もさせていただきました。

宿坊で精進料理をいただいたあと、善光寺を見学、御戒壇めぐりを体験しました。



一人 1000 円お土産代をもらい、買い物に行きました。自分のお土産やお家の方へのお土産など、みんな本当に買い物上手で驚きでした！

見学中は、**本当に丁寧にメモをとる４年生の姿が大変印象的でした。高学年に向け、成長してきているなぁと感心しました。**

４年生らしい、学びのたくさんある長野見学になりました。



